

沖縄県沖縄市の養豚場でもCSF発生！

(国内54例目、沖縄県3例目)

- 1月10日、国内52例目及び53例目（沖縄県うるま市）の移動制限区域内にあり監視対象となっていた沖縄市の農場においてCSFの疑似患畜が確認されました。

【農場の概要：54例目】

所在地：沖縄県沖縄市 飼養状況：2809頭

【発生の経緯】

- 1月8日（水）・うるま市において発生した52例目および53例目の移動制限区域内にある沖縄市の農場において、家畜防疫員による立入検査および精密検査を実施
- 1月10日（金）・CSFの疑似患畜と判明

病原体侵入防止対策を徹底してください！

○車両消毒の徹底

- ・ハンドル・ペダルの消毒、農場専用足マット使用！

車両の徹底消毒！

○各豚舎専用の長靴、衣服を着用

- ・豚舎内に持ち込まないよう確実に実施！

○野生動物の侵入防止対策

- ・ワイヤーメッシュ・電気柵の保守点検

衛生管理区域境界、畜舎周囲への石灰散布！

- ・畜舎・資材置場、防鳥ネット等の破損確認

ネズミ対策の実施！（ネズミ捕り、殺鼠剤）



異常があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

飛騨家畜保健衛生所

TEL：0577-33-1111（内線405）

FAX：0577-32-9019

※閉庁時には案内に従い「1」番をプッシュしてください。
土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。

